

成人おめでとうございます。

今日、この佳き日を迎えられたのは、これまで立派に育ててくださったご家族をはじめ、多くの方々を支えがあったことに感謝の気持ちを忘れないでください。

昨年から続くコロナ禍で楽しみにしていた成人式を例年通りに行えない、同級、同窓生と会うことができない…。残念で悲しいことです。この時代をどう過ごしていったら良いのでしょうか。私は思います。「コロナ禍で何もできない。思うようにいかない」と嘆くのではなく、「与えられた条件の中でベストを尽くす」ことだと思います。以前と同じようにできなくても、視点を変えて見ていく。柔軟に対応していく。若いみなさんの思考ならば、この窮屈な生活をより良く切り開いていけることと信じています。それでも、つまづくこと、行き詰まることもあるでしょう。その時は、自分一人で悩むことなく、相談できる人に話してください。たとえ、すぐに解決できなくても重かった気持ちは楽になることでしょう。これからも人との繋がりを大事にしてください。「人と人との繋がりは生きる力の土台」となります。共に頑張っていきましょう。

九代目立石組のみなさんへ　く群青の絆く

お元氣ですか？卒業してからもう五年。みなさんとの生活がつい昨日のことのように感じます。思い出されるのは、やはり「群青」。音楽会本番に向けて努力したこと、そして、多くの涙を誘った本番。現立石組にも録画を紹介したら、ぜひ、群青を歌いたいと言っています。マリーゴールドは今年もきれいに咲き誇り、先日種を採りました。学級団結プロジェクトの応援クラスマッチ。集団行動美を取り入れた発表は笑いをも誘いました。花見に行ってジャングルジムで撮った写真。奈良公園で歌ったこと。星花祭、老人ホームへの訪問合唱。卒業コンサート旅行。卒業謝恩コンサート：思い出は尽きません。俺も来年で定年。「アフリカに学校を建てる」という新しい夢もできました。みなさんの夢は？…きつとまた会おう　あの町で会おう　僕らの約束は　消えはしない　群青の絆　また会おう　群青の町で…　いつの日か再会を楽しみにしています。

令和三年一月九日